

問 C-4. 図 5-6 に示すとおり，既設の 4 級基準点 P 及び Q が設置されている。トータルステーションを用いた放射法により，4 級基準点 P から境界点 A 及び B の座標値を求めたい。水平角観測及び距離測定を表す観測図を，図 5-7 の作成例に倣って赤色の線で解答欄に図示せよ。また，見通し障害等により現地に新たな測点が必要な場合は，赤色の○印で図示し，測点の名称として「補助基準点」又は「節点」と赤色の文字で併記すること。

また，建物上には新たな測点は設置できないものとし，建物の中も視通が確保できないものとする。

なお，4 級基準点 P 及び Q の成果状態は正常であることを確認済である。

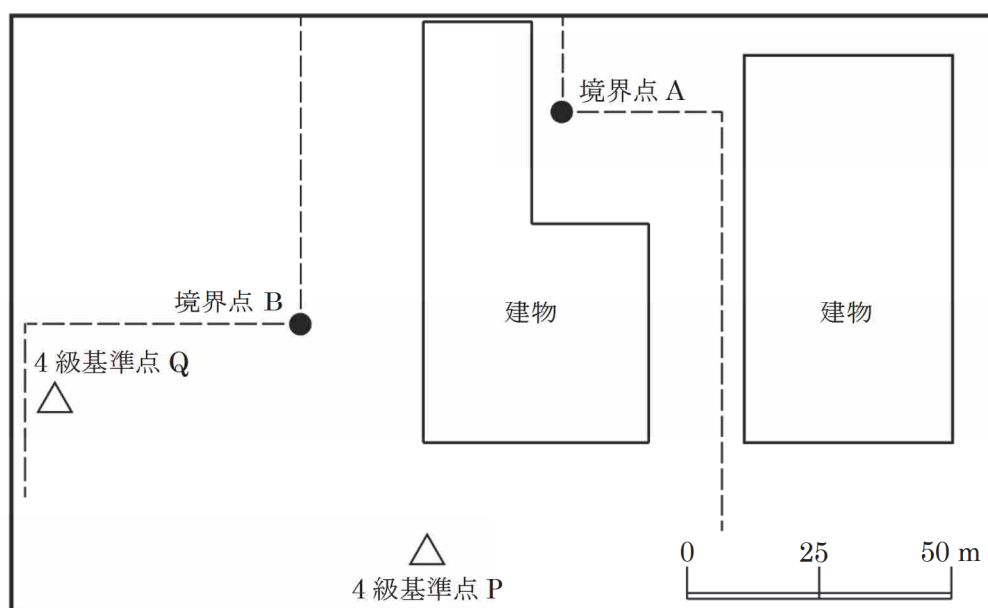


図 5-6

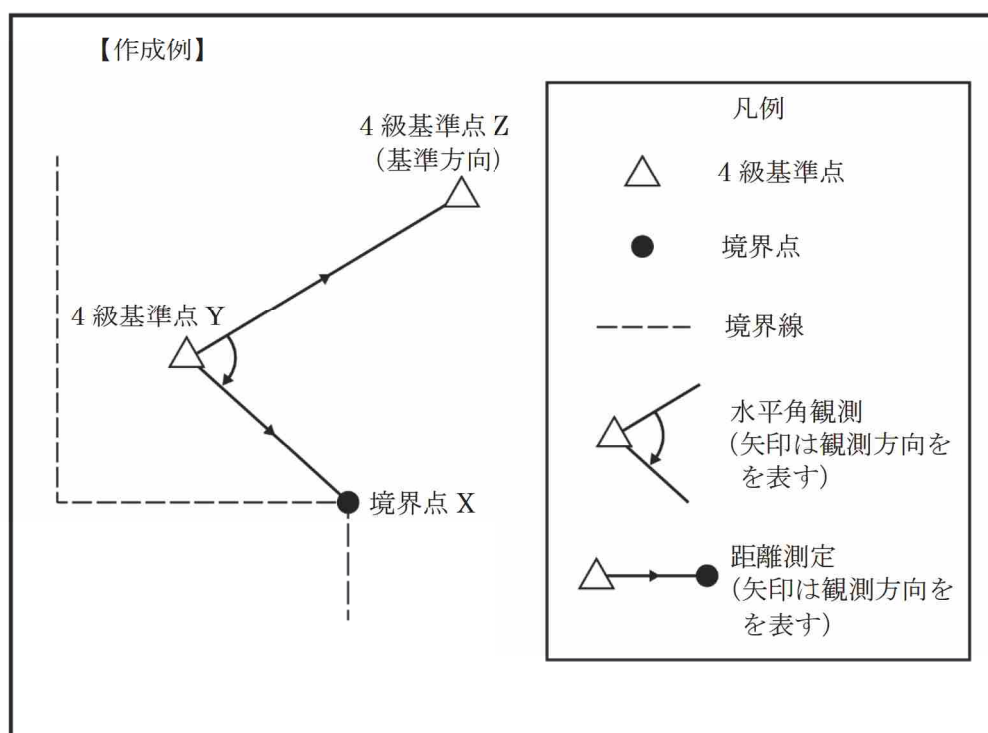


図 5-7